

最新フォーマットに貪欲に取り組む iFiオーディオの集大成モデル



iFi audio Pro iDSD

¥360,000 (税別)

取り扱い: ENZO J-Fi LLC. (南トップウイング)

▶ Specifications

●最大対応サンプリングレート: PCM 768kHz、DSD 49.152MHz (DSD 1024)、DXD および double-speed DXD (2×DXD) ●入力端子: USB3.0 (Bタイプ)×1、AES/EBU (XLR)×1、S/PDIF (RCA同軸/丸型光 TOSコンポ)×1、BNC (S/PDIF 入力または Sync 入力)×1 ●出力端子: XLR×1 (4.6V=+15dBu、HiFi ポジション / 11.2V=+22dBu、Pro ポジション)、RCA×1 (2.3V=HiFi ポジション / 5.6V=Pro ポジション)、φ6.3mm ステレオ標準ヘッドフォン×1 ●ヘッドフォン出力: 1,500mW RMS×2 (64Ω)、最大4,000mW×2 (16Ω) ●ゲイン(ヘッドフォン・セクション): 0 / 9 / 18dB から選択 ●ダイナミック・レンジ: 119dBa (ノリッドステート、PCM、-60dB FS) ●サイズ: 220W×63.3H×213Dmm ●質量: 1.98kg



デジタル入力には、USB 3.0(B)やRCA同軸/光TOSコンポ端子、AES/EBU(XLR)、BNC 端子などを備える。また、USB(A)やLAN 端子に加え、microSD スロットなども搭載する

最大
PCM768kHz/32bit
DSD49.152MHz
対応

DSD1024
リマスタリング
対応

MQA
フルデコード
に対応

iFi audioが考えるDACの理念



Pro iDSD のデジタル処理部。ガルバニックアイソレーションを介しXMOS へ入力される

新開発のDACで多様なフォーマットに対応する

Pro iDSD は最先端のレファレンス DA コンバーターとして卓越した性能を示すために、新開発の DAC 部を採用しています。まず全てのデジタル入力は、ガルバニックアイソレーションを介し XMOS へ入力。XMOS 上では DSD/PCM/MQA などのフォーマットの認識 / デコードを行います。その後、FPGA にて、各種アップサンプリング及び DSD 変換を適用し、4 基のパーブラウン製 DAC チップへ入力されます。iFi audio のほとんどの DAC はパーブラウン製 DAC チップを採用していますが、これは PCM と DSD を共に余計なデジタル処理を介すことなく「ネイティブ」に再生できる DAC チップだからです。これまでも iFi audio はいち早く DSD11.2MHz に対応した DAC を開発しました。もし、録音機材などの進歩によってさらなるハイサンプリング / 新フォーマットによる音源が誕生すれば、速やかに対応、再生できるよう努めます。

iFi audio テクニカルチーム

最高 768kHz / 32bit、22.6MHz DSD に対応した USB 入力をはじめ、Wi-Fi 対応 ネットワークプレーヤー機能、真空管 GE5670 / フルデイスクリート・A 級動作半導体によるハイブリッドバッファ、バランス対応ヘッドフォンアンプを内蔵するフラッグシップ機。パーブラウン製 DAC チップをクアッドスタックしたインターリーブ構成を取り入れたほか、高い処理能力を持つ FPGA を用いた DSD1024 アップサンプリングなど、小型機の枠を超えた実力の高さが

ハイス・ベック音源への対応など
小型機の枠を超えた実力が光る

光る。鮮度良く伸びやかで、音像の密度も高くしなやかに描く。ホーンの響きは自然で、タンギングも滑らかに表現。ピアノは厚みを持たせた鳴りっぷりで、キレイなクリアなアタックを見せる。ウッドベースのむっちりとした弾力も生々しく描き、オーケストラは弦の数の多さを実感できるほど解像感が高い。余韻の階調も細やかだ。ローエンドにかけてはタッピング良く表現。11.2MHz 音源はレンジの広いピアノのニュアンスの細かさ、流麗なヴォーカルの音離れの良さが際立ち、リヴァーブの微細な階調性も的確に描き切る。(岩井)